

## ありあけの「歴史と風土」…有明の歴史を語る会 会誌紹介

ありあけの「歴史と風土」は有明町史編纂の折、舞岳で古墳が発見されたことをきっかけとして昭和六十三年四月「有明の歴史を語る会」が発足しました。歴史、風土、民俗等の調査研究を後世に史料として残すことを発意しそれを検証された貴重な資料となっています。私達「伊東マンショを語る会」では村川勝也先生がいち早くその存在に気付き、会員にまでなられ何度か投稿を試みられています。今日この会誌を私たちのホームページにリンクし皆さまに供覧できる機会を得ることができました。キリシタン全体を理解するには素晴らしい第一級の資料と言え、研究家の努力に頭の下がる思いで敬意を表します。また、私たちの会の趣旨にご理解頂きリンクすることに御快諾していただきました馬場顕亮先生(発行代表者)には心より御礼申し上げます。創刊号から表紙のカラー写真を提供されております故吉田安弘死先生(長崎県文化財保護委員・日本文芸家協会会員・日本現代詩人会会員)には内容を理解するのに一目瞭然で大変貴重な写真となっております。発行するに当たり寄稿されました諸先生方の熱意とご努力、発行に携われた多くの皆様方に感謝と御礼を申し上げます。

※ありあけ「歴史と風土」は創刊号から第34号までが発刊されましたが創刊号から24号までを合本として纏められ発行されております(この「ありあけの歴史と風土」を当ホームページに掲載されることを願っておられました村川勝也先生は本年度11月に永眠されました。先生の遺言ともなったことも併せてご報告致します 高柳)

会誌NO	表題	著者	頁	発行年
会誌第5号	(平成2年夏季号)			H2.6.10
	「特集・島原半島北部の切支丹」			
	表紙カラー写真説明……幼な子イエスを抱く聖母マリア	吉田 安弘	2	
	島原地方のキリシタン研究序説	宮本 次人	3～6	
	大野山城入信の周辺	出田 英雄	7～8	
	隠れキリシタン造形物における“蛇”の象徴的意味	柚木 伸一	10～11	
	有明町における隠れ切支丹の証し	出田 文子	12～14	
	隠し信仰の証言 ～遙かなる旅路の果に～	吉田 安弘	15～22	
会誌第7号	(平成3年夏季号)			H3.7.10
	「特集・島原半島のかくれキリシタン」			
	表紙カラー写真説明……A(アルファ)型キリシタン地蔵	吉田 安弘	2	
	かくれ切支丹鋳型と円顔地蔵の謎	柚木 伸一	4～6	
	踏絵(影踏)の背景 II ～禁教時代が残したもの～	三浦 一正	6～10	
	「天」年号墓碑の周辺をさぐる	菊池 文喬	11～15	
	墓碑に隠された信仰の証 ～「天」年号墓碑調査 II ～	馬場 顕亮	16～20	
	島原地方のキリシタン研究 III ～かくれキリシタンへのアプローチ	宮本 次人	22～27	
会誌第8号	(平成4年春季号)			H4.2.1

	「特集・島原地方のキリシタン」			
	表紙カラー写真説明……白磁の子育て観音(西有家)	吉田 安弘	2	
	島原地方のキリシタン研究 IV	宮本 次人	4～11	
	関東・東北におけるキリシタン墓碑銘と事象	近藤 進	12～52	
	南蛮絵師 山田右衛門作	篠原 徳之	53～55	
	墓碑に残された信仰の証	馬場 顕亮	56～58	
	島原半島南部地方切支丹	吉田 安弘		
	全国隠れ切支丹研究島原大会中止島原		14	
会誌第9号	(平成4年秋季号)			H4.11.10
	「秋季特集・潜れ切支丹研究」			
	表紙カラー写真説明……版木聖母マリア像	吉田 安弘	2	
	墓碑に残された信仰の証 (IV)	馬場 顕亮	4～6	
	切支丹墓標の謎 ～墓標より見た日本仏教と景教～	吉田 元	11～25	
	木曾八郎大明神考	柚木 伸一	20～21	
	石佛t休の謎 ～蛇(巳)を持つ隠れ切支丹～	川島 恂二	22～23	
	関東・東北におけるキリシタン墓碑銘と事象	近藤 進	24～27	
	A・Wの聖石について	島原潜れ切支丹研究会	30	
会誌第11号	(平成5年冬季号)			H5.11.20
	表紙カラー写真説明……猿石に「」の聖記号	吉田 安弘		
	異形石仏と「聖痕」	柚木 伸一	12～13	
	ふるさと探訪 (IV)	出田 文子	17	
	イエズス会日本伝道の隘路と対策	木田 正巳	24～28	
	石仏に偽装した信仰の対象隠れキリシタン仏	近藤 進	53～56	
	続 切支丹墓の謎 ～かくれ切支丹と塚墓～	吉田 安弘	62～67	
会誌第12号	(平成6年夏季号)			H6、6.10
	表紙カラー写真説明……塚墓の花立に彫った図像(布津町)	吉田 安弘	48～57	
	島原と小豆島	藤井 豊	10～12	
	豊島石キリシタン石造物の考証 (一)	川瀬 潔	13～19	
	異形石仏考	柚木 伸一	20～21	
	四郎幻想 (I)	内島 善之助	36～37	
	続 切支丹墓の謎 塚墓花立に彫った切支丹の象徴的図象	吉田 安弘	48～57	
会誌第13号	(平成6年冬季号)			H6,12,20

	表紙カラー写真説明……塚墓に彫られたA・Q型のマリア地蔵・布津町	吉田 安弘		
	志々岐神社の謎	柚木 伸一	10～11	
	小豆島マリア観音塔	藤井 豊	12～13	
	千姫は隠れキリシタンだった	川島 恂二	14～16	
	豊島石キリシタン石造物の考証 (二)	川瀬 潔	17～23	
	老岐島の牛頭(ゴス)天王	古木 豊	24～26	
	四郎幻想 (II)	内島 善之助	32～33	
	聖地巡礼イスラエルの旅	吉江 冬一郎	63	
	「歴史講演会」外山長大教授外講演(記事)	島原新聞	59	
会誌第14号	(平成7年夏季号)			H7、7,1
	表紙カラー写真説明 ゴルジェーラの襟飾りをつけた天王像	吉田 安弘	6～7	
	牛角のある仮託神像	柚木 伸一	2～3	
	かくれキリシタンの習合信仰	濱崎 献作	4～5	
	正しかった仮設間違っていた文献 ～隠れキリシタン墓発見～	近藤 進	8～12	
	北海道古宇(ふるう)の隠れキリシタン	酒井 義春	13～19	
	日南地方の卍墓について	村川 勝也	24～27	
	宗門改めの日記(1)	山中 秋雅	28～33	
	相川勘解由・藤左衛門の切支丹墓と島原半島の相川一族について	吉田 安弘	45～82	
会誌第15号	(平成7年冬季号)			H7、12,20
	表紙カラー写真説明……甲州天目山栖雲寺虚空菩薩像	吉田 安弘	70～75	
	遙かなる旅路のはて ～晴信の死と異形虚空菩薩の謎～	〃	70～75	
	耳なし石仏の謎	柚木 伸一	7～8	
	キリシタン研究によせて (I)	藤井 豊	9～10	
	宗門改め日記 (II)	山中 秋雅	11～17	
	神父像解明の経過 (I)	酒井 義春	18～19	
	隠れキリシタン墓の一調査法	川島 恂二	20～22	
	南蛮絵師山田右衛門作	篠原 徳之	23～27	
	〈人物考〉島原の乱と松倉重政	野村 義文	29～30	
会誌第16号	(平成8年夏季号)			H8,7,20
	かくれキリシタン特集			
	表紙カラー写真説明	吉田 安弘	72～76	

	記号大一十と島原半島切支丹瓦の謎			
	台座の底を刳り抜いた墓の秘密	川島 恂二	2～5	
	明治期のキリスト教徒の墓	亀田 輝夫	6～8	
	石が語る信仰の証し	近藤 進	9～11	
	キリシタン研究によせて (Ⅱ)	藤井 豊	12～13	
	神父像解明の経過 (Ⅰ)	酒井 義春	14～15	
	続・耳なし石仏の謎	吉田 完次	16	
	宗門改め日記 (Ⅲ)	山中 秋雅	18～24	
	岩槻地方のキリシタン墓石について	中村 守	25～29	
	天正遣欧少年使節千々石ミゲル	林田 秀晴	40～45	
	島原半島かくれキリシタン研究会歴史講演会報告	伊東 豪健	70～71	
会誌第17号	(平成8年冬季号)			H9,3,15
	表紙カラー写真説明……蛇と四股を踏む裸人	吉田 安弘		
	仏教の概念から外れた七地蔵[七幢]の謎	亀田 輝夫	2～4	
	河童の墓はキリシタン?	濱崎 献作	5～7	
	宗門日記(完)	山中 秋雅	8～15	
	石が語る信仰の証し(11)	近藤 進	16～18	
	「十字さん」と軽石神像	吉木 豊	19～21	
		福田 敏		
	キリシタン研究によせて(Ⅲ)	藤井 進	22～24	
	「天草四郎時貞の謎」	林田 秀晴	24～19	
	蛇神と宇迦ノ御魂と稲荷神	吉田 安弘	30～31	
	全国かくれキリシタン研究島原大会開催(コラム)	伊東 豪健	63	
会誌第18号	(平成9年夏季号)			H9.9.20
	表紙カラー写真説明……ザビエルと蟹の聖像	吉田 安弘	30	
	隠れキリシタンは如何にして庚申様に潜んだのか	川島 恂二	2～7	
	石が語る信仰の証し (Ⅲ)	近藤 進	8～10	
	伊豆国で隠れ切支丹発見さる	吉田 正一	11～12	
	史料に見る島原の乱前夜 (Ⅰ)	林田 秀晴	13～17	
	『白』墓の謎を探る	吉木 豊	18～19	
	トーマス墓について	中村 守	20～23	
	かくれキリシタン考 白と黒	濱崎 献作	24～27	
	片岡弥吉先生の手紙 ～マリア石像をめぐる～	三原 義男	28～29	

会誌第19号	(平成10年春季号)			H10,3,15
	表紙カラー写真説明……故に提頭を提宇子(デウス)と相唱え候	吉田 安弘	18	
	キリシタン研究によせて(4) ~潜伏きりしたん~	藤井 豊	8~9	
	聖徳太子信仰と隠し十字架	近藤 進	10~12	
	謎に包まれた法蟹寺を推理する	吉田 正一	13~17	
	壱岐瀬戸浦の日向様	吉木 豊	20~21	
	成瀬豊後守正武の謎を追う	村川勝也	22~25	
	藤井 豊			
会誌第20号	(二十号発刊記念号)			H10,9,25
	表紙カラー写真説明……「釘山の耳の神像」について	吉田 安弘	26	
	○(ハツ・キュー・ウ)の意味	川島 恂二	2~5	
	津軽キリシタン地蔵 ~隠し十字架の変遷~	近藤 進	6~9	
	キリシタン研究によせて(五) ~ハート型手水鉢~	藤井 豊	10~12	
	天草崩れ 経消しの事	濱崎 献策	13~17	
	「行場」とキリシタン礼拝所	吉木 豊	18~21	
	日南のキリシタン墓について	村川 勝也	33~35	
	石像母子観音菩薩	吉田 正一	36~37	
	異相庚申塔は隠れキリシタンの遺物か?	丸小野 昭治	38~42	
	岩槻・浦和地方の逆手・左手如意輪墓	中村 守	43~49	
	金毘羅神社の有翼天使像とおめき村の掟	吉田 安弘	92~97	
会誌第21号	表紙カラー写真説明	馬場 顕亮	29	H11,3,15
	隠れキリシタンが「十九夜」「庚申塔」に信仰を仮託した理由(わけ)	川島 恂二	2~7	
	瀬戸内のキリシタン	小沼 大八	8~10	
	天草崩れ 洗礼	濱崎 顕作	11~17	
	転びキリシタン「傑心」	吉田 正一	18~19	
	隠れキリシタン探査奇譚	近藤 進	20から23	
	「天比登津柱命島」素描 (I)	吉木 豊	24~28	
		福田 敏		
キリシタン研究によせて (六) 正三角形の手水鉢	藤井 豊	30~31		
ふしぎな地蔵尊坐像 (I)	宮崎 信昭	32~37		
会誌第22号				H11, 9, 25

	表紙カラー写真説明 「青面金剛の板碑と鍵(錠)を持った山の神」(南有馬町) 日野江城跡の踏石 ～有馬晴信キリシタン領国の証し～ 隠れキリシタン ～石が語る信仰の証し(I)～ キリシタン研究によせて(七) 島原半島・千々石町のキリシタン遺物 国東半島の社寺に秘められたかくれキリシタンの凶象 (I) 潜伏・隠れ信仰への途 国東キリシタン紀行 織部燈籠に託した思い	吉田 安弘 轟 龍造 近藤 進 藤井 豊 荒木 英市 入学 政敏 吉田 正一 浜崎 顕作 亀田 輝夫	36～37 2～7 8～12 13 16～17 18～25 26～35 38～45 46～48	
会誌第23号	表紙カラー写真説明……魚がキリストを象徴する(国見町) キリシタン研究によせて(8) 平賀源内作の観音像～ 日向飢肥藩キリシタン遺物 ～伊東家一門の墓～ 島原半島小浜町の斗枡型塚墓と切支丹遺物・遺跡(1) 青面金剛における十字剣・十字鉞について 変わり果てた明治のオラショ ～新発見のオラショより～ 豊後の王・どん・フランススコ 不思議な地藏尊坐像(II)	島原新聞 藤井 豊 日南キリシタン史研究会 荒木 英市 中村守・本多貞彦 濱崎 献策 小沼 大八 宮崎 信昭	2～3 10～15 16～19 22～27 28～34 35～49 66～71	H12, 3, 15
会誌第24号	表紙カラー写真説明……T(タウ型十字)屋根型塚墓 深江町妙行寺 再び ○(ハチ・キュウ・ウ)に就いて ジャノネ神父と切支丹の乱 島原半島小浜町の斗枡型塚墓と切支丹遺物・遺跡 (II) ザビエル城のゆうれい	吉田 安弘 川島 恂二 濱崎 献作 荒木 英市 平湯 晃	26 8～12 14～20 21～24 42～45	H12.10、1
会誌第25号	表紙カラー写真説明……背面から見た有翼像 天草のかくれキリシタン「葬礼」 キリシタン研究によせて(十) 聖父のシンボル御手 壱岐素描 (五) 隠れキリシタンの土壌 キリシタン遺物「十字手洗鉢」 臼杵・津久見のキリシタン遺跡	吉田 安弘 濱崎 献作 藤井 豊 吉木 豊 川島 恂二 荒木 英市	18 2～12 13 14～16 17 20～25	H13. 3、15

会誌第26号				H13.11.1
	表紙カラー写真説明……水神社の河童神			
	水神社の河童神と釜蓋城の神父像	吉田 安弘	22	
	信仰生活にみるキリストの受難	濱崎 献作	2～8	
	キリシタン研究によせて (十一) 大白とハート	藤井 豊	9	
	四国巡礼に耶蘇潜伏の疑い	川島 恂二	10～11	
	壱岐素描 (六) 背面十字架蓮抱き観音	吉木 豊	12～13	
	白塔(しらと)の観音さんの石祠の紋様考	荒木 英市	14～16	
	かくれキリシタン謎のマーク『 』	本多 定彦	17～21	
		中村 守		
	鏡岩の○(デウス 円)紋	宮崎 信昭	24～27	
	国東半島の隠れキリシタン遺物	丸小野 昭二	28～37	
	島原半島に於ける山岳信仰と密教	野村 義文	62～63	
	上海と島原半島を結ぶ糸	水池 克明	64～67	
会誌第27号				H14.3.25
	表紙カラー写真説明……羊・魚・バラの台座(有明町)	馬場 顕亮	22	
	元禄時代から関東平野に隠れキリシタン墓急増の理由(わけ)	川島 恂二	2～6	
	キリシタン吟味を受けた村	吉田 完次	7～11	
	長崎市三ツ山町のキリシタン墓碑	荒木 英市	12～13	
	鬼瓦のハート文様	村川 勝也	14～16	
	逆修神像	宮崎 信昭	17～18	
	国東半島にも「カニ」の石塔	藤井 豊	19	
	愛媛県伊予郡広田村のかくれキリシタン探訪記	日野 郁子	20～21	
	明治辛未第八号太政官日誌写と戸籍編集心得書からみる宗教観	亀田 輝夫	30～34	
会誌第28号				H14.12.1
	表紙カラー写真説明……三位一体の馬頭観音(補陀林寺)写真①			
	三位一体の馬頭観音とA(アルファ)W(オメガ)地蔵 写真①～④	吉田 安弘		
	最後の葬送のオラシヨ	濱崎 献策	2～5	
	九州のキリシタン「祈りの十字章=祈り石」	荒木 英市	6～7	
	墓石にザビエルの蟹	川島 恂二	17	
	キリシタン吟味を受けた村(二)	吉田 完次	18～24	
	尾道市千光寺の磨崖仏	宮崎 信昭	25～27	

	長崎県国見町の「村里家の塚墓」	伊東 豪健	28～30	
	一遺稿「葉隠」にみる「島原の乱」(Ⅱ)	轟 龍造	32～40	
会誌第29号				H15.3.25
	表紙カラー写真説明……異形の青面金剛塔			
	二つの青面金剛塔	吉田 安弘	30～33	
	法号「(ぼん)」の字への私見	川島 恂二	2～4	
	長崎県国見町 田島家の墓碑群			
	五輪塔水輪に十字	伊東 豪健	6～8	
	長崎出身・ペトロ角助	吉田 正一	9～	
	修験道とかくれキリシタン	濱崎 献策	10～19	
	心に残るキリシタン墓碑	荒木 英市	20～24	
	日南市飢肥長持寺跡 ～墓石群についての考察～	村川 勝也	25～29	
会誌第30号	三十号発刊記念号			#####
	表紙カラー写真説明……菊の花と鳥と女人像	吉田 安弘	46	
	特別寄稿「墓碑から見たキリシタン弾圧の実態」	大石 一久	2～28	
	黒潮の神津島に耶蘇墓地を訪ねる	川島 恂二	29～35	
	キリシタンの差別と区別	濱崎 献策	36～41	
	長崎県大瀬戸町・西海町のキリシタン石造物	荒木 英市	42～45	
会誌第31号				H16.5.1
	表紙カラー写真説明……南高来郡布津町の聖家族像			
	聖家族と聖母子像	吉田 安弘	26～27	
	熊谷市市平戸のキリシタン	川島 恂二	2～14	
	天草のオラショに見るイグナチウス・デ・ロヨラ	濱崎 献策	15～19	
	熊本県天草富岡切支丹供養碑についての一考察	亀田 輝夫	20～25	
	波佐見帳清正陣の畳岩に刻む紋様考	荒木 英市	28～33	
会誌第32号				#####
	表紙カラー写真説明……堂崎城の神父像(有家町)			
	崎城の神父像と城主純実	吉田 安弘	20～21	
	「鴿墓＝ダンハカ」は耶蘇か類族者の代物	川島 恂二	2～6	
	壱岐素描(十一) 壱岐島のキリシタンの碑に思う	吉木 豊	7～9	
	天正少年使節 千々石ミゲルの碑に思う	濱崎 献策	10～19	



	真言密教と基督教についての私考	吉田 正一	24～28	
	東彼杵郡波佐見町戸川のキリシタン墓碑について	荒木 英市	29～30	
	山浦玄蕃の処刑	角 進	31～36	
	有馬晴信謫居(タッキョ)の地を訪ねて	原田輝桜美	37～39	
会誌第33号				H17.7.25
	表紙カラー写真説明……庄屋元地蔵(有明町)	馬場 顕亮	39～41	
	「特別寄稿」			
	「千々石玄蕃」建塔墓石とその被葬者・被供養者について	大石 一久	2～28	
	壱岐素描(十二) ゴスの経	吉木 豊	29～31	
	浦上キリシタン流刑の島鶴島	荒木 英市	31～32	
	天草四郎陣中旗	金子 堯	33～38	
	点は天に通ず 小豆島と古河の墓について	中野 記偉	42	
会誌第34号				H18.6.1
	表紙カラー写真説明……中央塔(国見町)	伊東 豪健	17	
	鍋島の十字紋燈籠(国見町・神代)	〃	2～5	
	最近出合った石の十字紋様三題	荒木 英市	6～11	
	壱岐素描(十三) 神の社(デウスのヤシロ)	吉木 豊	12	
	キリシタン大名有馬氏のその後	永池 克明	13～16	

以上